

令和8年度 佐賀市立金泉中学校 教育課程

1 学校教育目標

◎教育目標「元気あふれる学校」
 学校の中核となる基本機能は、学力保障(見える学力＋見えない学力)と成長保障とが中核となる。生徒、保護者の教職員に対する信用と信頼を基に、教職員の生徒に対する深い愛情と職責を果たす使命感を背景に魅力ある教育活動を展開し、生徒が日々活力に満ちた活動を行うことで「自律」「尊重」「創造」を身に付けた生徒を育成する。その生徒が1日の生活を終えるとき、「今日もよい1日だった。明日もがんばろう。(well-being)」と思う積み重ねが「元気あふれる学校」実現につながる。(※学校評価を適切に実施し教育活動を再構成する)
【目指す姿】
 ①生徒: 社会の形成者として必要な基本的資質・能力を身につけ、主体的で個性豊かな生徒となる。→行動目標: 3つの「あ」(元氣な「あ」いさつ、心のもつた「あ」りがとう、素直な心で「あ」やまれる)を実践する生徒となる。
 ②教職員: 生徒の自己有用感を高めるため、自らが学び続け職能成長を図る教職員となる
 ③家庭: 子どもを一人前の大人・親に育てる(佐賀市子どもへのまなざし運動)
 ④地域: 地域の宝であるこどもの育成を通して、こどもの地域の一人としての自覚を促す(佐賀市子どもへのまなざし運動)
 ⑤学校像(スローガン)「志をもち夢をかなえる 学校」
 志のある夢をもった人は、社会の形成者として必要な基本的資質・能力を身につけ、主体的で個性豊かな「人材」に成長する。その実現のためには全ての人が、今も、未来も自分らしく輝きながら成長できる教育を実施する。

2 本年度の重点目標

(1) 社会に開かれた教育課程の実現
 ①生徒に活動の前提条件となる活動範囲(サークル)の調整及び目的・目標を意識化させる指導・支援の充実
 ②各時間軸の中で、PLAN(計画)→DO(実行)→Check(評価)→Action(改善)のスパイラルを回す。
 ③中規模校の特色を活かした生徒の夢・志を育む開発的取組(出番→役割→承認のスパイラル)・予防的取組・対処的取組の実施
 (2) 地域全体で子どもの多様な未来を拓く
 ①多様な未来につなげる教育の推進【雄飛学園教育(校区型小中連携教育)】
 ②地域全体で支えるこどもの健全育成(学校運営協議会制度を活かした地域連携)
 (3) 安心・安全な学校づくり(集団に不適応を起こしている生徒への対応)
 (4) 教育を取り巻く環境の変化への対応
 ①給特法等改正法成立に伴う学校の働き方改革の実施～すべての子供たちへのよりよい教育の実現を目指して
 ②令和11年度を見据えた、部活動改革実行期間(R8～10)での滑らかな接続を実現するため、校時限等の校内体制の整備
 ③GIGAスクール構想(タブレット型パソコンを活用した学力向上)…校内研修でのICT活用教育研究

3 重点取組内容

(1) 学習指導の充実

全国学力・学習状況調査の結果を踏まえ、佐賀市学校教育ビジョンを基盤として、各教科等において単元や題材などの内容や時間のまとまりを見通しながら、次の3点について研究を進める。
 (1) 学ぶことに興味や関心をもち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しをもって粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげることができよう「主体的な学び」を目指し、1人1台端末の利活用も踏まえた単元計画・振り返りシートを工夫しながら作成する。
 (2) 生徒同士の協働、教職員や地域の人との対話等の「対話的な学び」を手掛かりに思考を深めることを通じて、自己の考えを広げ深めることができるような、言語活動を伴う協働学習を行っていく。
 (3) 「深い学び」を実現するために、知識を相互に関連付けて理解を深めたり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりする授業作りを、「佐賀市授業改善プロジェクトパンフレット」を参考にしながら進める。
 さらに、WEBQUを活用し、生徒の実態に即した適切な授業改善へとつなげる。

(2) 生徒指導の充実

佐賀市学校教育ビジョンの下、「出番」「役割」「承認」をキーワードにして、生徒が自己決定できる環境づくりを行い、学校生活全般において、自己肯定感を高め、主体性を伸ばす開発的な取組を徹底していく。
 ① 道徳や学級活動の中で、相手を思いやる気持ちの大切さを学び、お互いを認め合う活動に取り組む。社会科の授業として2年生で江戸時代の身分制度、3年生で「性的マイノリティ」等の多様な人権課題を学ぶ。これら学習を通して、差別を許さない態度と実践的な行動力を身に付ける。
 ② 「いじめ防止対策委員会」の設置、毎月の生活アンケートによるいじめの早期発見、人権集会やいじめ・いのちを考える日などを通して、未然・再発防止を行う。
 ③ ②のアンケートで生徒の実態を把握し、個別の教育相談を充実させる。また、気になる事案については連携を図りながら速やかに対応する。
 ④ 生徒会集会で生徒会役員が「いじめ・いのちを考える日」の旗を掲げて「いじめ0宣言」を唱和し、いじめ撲滅や命の大切さについて考えさせる。
 ⑤ 教育相談主任を中心に、不登校への対応、担任やSC・SSW・サポート相談員等による家庭訪問、関係機関との連携により組織的支援を行う

(3) 特別支援教育の充実

佐賀市学校教育ビジョンの下、インクルーシブ教育システムの構築のため障がいのある生徒への正しい理解に基づく適切な指導・支援を行う。
 ① 特別支援教育コーディネーターを中心に、学校生活支援員及び特別支援学級支援員も交えた校内教育支援委員会等を計画的に開催し、生徒の発達や適応の状況等、教育的ニーズに応じた支援や学びの場の検討を行う。
 ② 特別支援教育に関する校内研修を実施し、ユニバーサルデザインを意識した教室環境づくり・授業づくりを行う。
 ③ 知能検査やWEBQU等を活用して教育的ニーズを把握し、それに基づく「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」の作成と活用や、自立活動や教育課程の編成を推進する。
 ④ 医療や福祉等の関係機関との連携を積極的に行う。

(4) キャリア教育の取組

学年ごとに体験的活動や、実行委員主催の形式を用いたキャリア教育を推進する。
 ○1年 職業インタビュー、「職業人に学ぶ会」を通じた職業理解や勤労観の育成。
 ○2年 接遇、職業体験、高校調・進路適性検査、「先輩に学ぶ会」などによる進路選択の学習。
 ○3年 体験入学や高校説明会を通じた進路決定
 ○全学年を通して「キャリアパスポート」を作成し、自分の「生き方」の記録と自己反省の機会を設け、教師の適切な評価及び保護者からの応援メッセージにより「承認」活動を行う。

(5) 食育推進の取組

・各教科・領域において食に関する学習を行い、成長期の栄養の重要性や生涯にわたる健康における食の重要性など、指導の充実を図る。
 ・県食育強化月間に合わせ管理栄養士を招いて食育指導を実施する。また、生徒会活動と連携して食に関する放送や食生活アンケートなどを行い、基本的な生活習慣の確立を目指す。

4 学年別授業日数及び授業時間数の配当

(1)年間授業日数配当表

月 学年	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
1	15	18	22	13	0	19	21	19	18	15	18	17	195
2	17	18	22	13	0	19	21	19	18	15	18	17	197
3	17	18	22	13	4	19	21	19	18	15	18	5	189
備考													

(2)必修教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等の年間授業時間数配当表

学年		1	2	3
領域	国 語	120	120	95
	書 写	20	20	10
	社 会	105	105	140
	数 学	141	107	140
	理 科	105	140	140
	音 楽	45	35	35
	美 術	45	35	35
	保健体育	105	105	105
	技術・家庭	70	70	35
	外国語	141	142	140
	特別の教科道徳	35	35	35
総合的な学習の時間		50	70	70
特別活動(学級活動)		36	37	36
総時数		1018	1021	1016
生徒会活動		7	4	4
学校行事		25	27	33
その他		0	0	0
総 計		1050	1052	1053
備				
考				

5 週時間割

曜日 時限	月	火	水	木	金
8:10 朝の時間 8:20	全校朝会 学年別朝会		読書ボランティア お話タイム フッ化物洗口		職員朝会
8:30 1 9:20	① 学活	⑦	⑬	⑱	㉔
9:30 2 10:20	②	⑧	⑭	⑲	㉕
10:30 3 11:20	③	⑨	⑮	⑳	㉖
11:30 4 12:20	④	⑩	⑯	㉑	㉗
12:25 昼食・ 12:40 昼休み 13:25					
13:30 5 14:20	⑤	⑪	⑰	㉒	㉘
14:30 6 15:20	⑥	⑫ 道徳		㉓	㉙
15:30 課後 または 7 16:20		・全校集会(随時) ・学年別集会(随時) ・各部委員会 ・生徒会集会	①職員会議 ②学年部会 ③校内研究会 ④生徒指導協議会		
備考		・運営委員会 ・掃除なし	・研究推進委員会	・教育相談委員会 ・掃除なし	・生徒指導委員会

6 令和8年度学校行事

	4月		5月		6月		7月		8月		9月	
1	水	春季休業始	金	いじめ・いのちを考える日	月	いじめ・いのちを考える日	水	いじめ・いのちを考える日	土		火	2学期始業式 いじめ・いのちを考える日
2	木		土		火		木		日	佐同教研究大会 (全体会)PM	水	
3	金		日	憲法記念日	水		金		月	いじめ・いのち を考える日	木	
4	土		月	みどりの日	木		土	市中体連	火		金	暴力団排除教室
5	日		火	こどもの日	金		日	市中体連 予備日	水		土	
6	月	春季休業終	水	振替休日	土		月		木		日	
7	火	いじめ・いのちを考える日 1学期始業式	木	尿検査(二次)	日	市一斉フー一参観	火		金	県行事自肅期間 (~17日)	月	
8	水	健康診断(2・3年)	金	避難訓練	月		水		土		火	
9	木	中学校入学式	土		火		木		日		水	3年修学旅行
10	金	小学校入学式 健康診断(1年)	日		水		金		月		木	3年修学旅行
11	土		月		木		土	県中体連(陸 上)	火	山の日	金	3年修学旅行
12	日		火		金	交通安全教室	日	県中体連(陸 上)	水		土	
13	月		水		土		月		木	学校閉庁日	日	
14	火		木		日		火		金	学校閉庁日	月	
15	水		金		月		水		土	学校閉庁日	火	薬物乱用防止 教室(3年)
16	木		土		火		木	学期末大掃除	日	県一斉部活動 休養日	水	
17	金	耳鼻科検診	日	県一斉部活動 休養日	水		金	1学期終業式	月		木	
18	土	人権総合学習 開講式AM	月		木		土	県中体連	火		金	
19	日	県一斉部活動 休養日	火		金	①市同教理事 研修会	日	県一斉部活動 休養日県中体	水	市同教夏季講座オン ライン研修PM	土	
20	月		水	佐賀市教科等部 会(予定)	土		月	海の日	木	九同教夏期講 座(福岡市)PM	日	県一斉部活動 休養日
21	火	眼科検診	木		日	県一斉部活動 休養日	火	夏季休業始 県中体連	金	九同教夏期講 座(福岡市)終	月	敬老の日
22	水	尿検査(一次)	金	佐同教総会研 修会PM	月		水	県中体連	土		火	国民の休日
23	木	内科検診	土		火		木		日		水	秋分の日
24	金		日		水		金	市同教管理職研AM 教頭等PM校長等	月	佐同教研究大会(全 体会)オンデマンド研 修	木	
25	土		月		木		土		火	佐同教研究大会(全 体会)オンデマンド研 修	金	防煙教室(1年)
26	日		火		金		日		水	佐同教研究大会(全 体会)オンデマンド研 修	土	市駅伝大会?
27	月		水	市同教総会研 修会PM	土	市中体連	月		木	佐同教研究大会(全 体会)オンデマンド研 修	日	
28	火		木		日	市中体連	火		金		月	
29	水	昭和の日	金	体育大会	月		水		土		火	
30	木		土		火		木		日		水	
31			日				金	部落史学習会 佐賀市産業振興会 館	月	夏季休業終		

様式4

学 校 名:金泉中学校

(令和8年4月3日現在)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1	木 いじめ・いのちを考える日	日 家族でホッとタイム	火 いじめ・いのちを考える日	金 元日 年始休業	月 いじめ・いのちを考える日	月 いじめ・いのちを考える日
2	金 差別と人権県民集会 佐賀市文化会館PM	月 いじめ・いのちを考える日	水	土 年始休業	火	火 働く人に学ぶ (1年)
3	土	火 文化の日	木	日 年始休業	水	水 先輩に学ぶ (2年)
4	日	水	金	月	木	木 修了式(3年)
5	月	木	土 ②小中合同学 習会	火 市人権・同和教育研 究大会プレ研修	金	金 (中学校卒業式?)
6	火 ②市同教理事 研修会	金 県駅伝大会	日	水	土	土
7	水	土	月	木 冬季休業終	日	日
8	木	日	火	金 3学期始業式 いじめ・いのちを考える日	月	月
9	金	月	水	土	火	火
10	土	火	木	日	水	水
11	日	水	金 性に関する指導 (2年)	月 成人の日	木 建国記念の日	木
12	月 スポーツの日	木	土	火	金	金
13	火	金	日	水	土 人権総合学習 閉講式	土
14	水	土	月	木	日	日
15	木	日 県一斉部活動 休養日	火	金 佐同教実践交 流会②PM	月	月
16	金	月	水	土	火	火 (小学校卒業式 16~18日?)
17	土	火	木	日 県一斉部活動 休養日	水	水
18	日 県一斉部活動 休養日	水	金	月	木	木
19	月	木	土	火	金 ③市同教理事 研修会	金
20	火	金 不審者対応 避難訓練	日 県一斉部活動 休養日	水	土	土
21	水	土	月	木 先輩に学ぶ (2年)	日 県一斉部活動 休養日	日 春分の日・県一 斉部活動休養日
22	木	日	火	金 市同教研究大 会PM	月	月 振替休日
23	金 文化発表会 合唱コンクール	月 勤労感謝の日	水	土	火 天皇誕生日	火
24	土	火	木 大掃除 2学期終業式	日	水	水 大掃除 修了式
25	日	水	金 冬季休業始	月	木	木 学年末休業始
26	月	木	土	火	金	金
27	火 佐同教研究大 会(分科会)伊	金	日	水	土	土
28	水	土 全人教(埼玉・ 群馬)	月	木	日	日
29	木	日 全人教(埼玉・ 群馬)	火 年末休業	金		月
30	金	月	水 年末休業	土		火
31	土		木 年末休業	日		水 学年末休業終